

競技注意事項

第66回北信地区陸上競技選手権大会

1. 競技規則は、2024年度日本陸上競技連盟競技規則及び第66回北信陸上競技選手権大会申し合わせ事項によります。

2. スタートについては、競技規則第162条5(C)「スタートにおける警告」に関する2018年度改正ルールを適用します。

小学生リレーのスタートコールについては「On Your Marks(オン・ユア・マークス)」、「Set(セット)」とします。また、小学生の不正スタートについては、同じ選手が2回不正スタートを行った場合に失格とするルールを適用します。

3. 招集について

(1) トラック競技・フィールド競技の招集完了時刻は競技日程を確認してください。

競技の招集については、トラック種目・フィールド競技共招集所(100mスタート地点付近)に集合してください。

招集所で競技者係が、アスリートビブス・シューズ確認等を行います。

小学生は、招集完了後スタート地点に移動をしてください。競技者・出発係補助員が誘導します。

荷物については、付添者が預かり観覧席・芝スタンドへ移動してください。

(2) リレーのオーダー用紙は、招集完了時刻の1時間前までに招集所(100mスタート地点付近)へ提出してください。

(3) 中学男子3,000m・一般男子5000mの競技は、通しビブスを受付で配布します。

(4) 800m以上の長距離種目・4×400mリレー・小学生リレーの最終走者には、腰ビブスを招集所で配布します。

4. 投てき種目の練習投てきは、引率者や付き添いを同伴した上、投てき練習場（アクアウイング隣の運動広場）で練習することができます。砲丸投については補助競技場においても行うことができます。練習投てきの際は安全に配慮して行い、引率者や付添者がいない練習はできません。

5. 競技用シューズの適用について

(1) 競技用シューズについては、競技規則 TR5.2・TR5.13 及び（国内）競技用靴に関する主要規則を適用します。

小学生については、上記規則を適用しません。

(2) 規定外シューズ使用者の扱いについては「失格扱い」です。

競技前に確認した場合は、そのシューズの使用を認めません。

招集後に規定外のシューズの使用が確認された競技者は、失格の扱いとします。

6. フィールド種目については、走高跳・棒高跳を除き、3回の試技の後トップ8を決め3回の試技を行います。

7. フィールドにおいて試技を命ぜられてから、次の時間は通常の場合超えてはなりません。

| 残っている 競技者数 | 単独競技 | | |
|---------------|-------|-----|-----|
| | 走高跳 | 棒高跳 | その他 |
| 4人以上 | 1分 | 1分 | 1分 |
| 2～3 | 1分30秒 | 2分 | 1分 |
| 1 | 3分 | 5分 | — |
| 連続試技 | 2分 | 3分 | 2分 |

8. 跳躍競技のバーの上げ方は、競技レベル・コンディション等を勘案し審判長が指示をします。

9. 跳躍種目のアスリートビブスは、胸または背のいずれかにつけるだけでかまいません。

10. 走幅跳で中学男子・中学女子計測ラインは設定しません。

11. 三段跳の踏切板の位置は、男子11m、女子8mとします。ただし、参加選手の状況によっては変更することもあります。

12. スパイクのピンは、トラック競技9mm以下、走高跳・やり投は12mm以下とします。

13. 競技結果は、競技場入口付近に掲示します。

14. 表彰式は行いませんので、競技終了後アナウンスの発表を聞き、速やかに賞状配布所まで賞状を受取にきてください。

15. プログラムの修正・大会中のトラブルなどは、TICまでご連絡ください。

16. すべてのごみは、各自お持ち帰りください。